

# 令和8年度 災害復旧実務研修会

令和8年6月16日（火）、新潟県建設会館において「令和8年度 災害復旧実務研修会」を開催し、63社、140名の方々が参加されました。

大塚副会長から「近年の自然災害は、かつての「想定」を遙かに超える規模で発生し、多発化・激甚化しており、地域住民の生命と財産を守るための活動が重要となっています。当協会は、新潟県及び県内の全市町村と「災害応援協定」を締結しており、災害が発生した際は、被災状況等を迅速かつ正確に把握し、復旧への第一歩となる役割を担っています。

本日は、近年県内で発生した災害の事例報告を中心に測量設計マニュアルの変更点を説明する予定となっています。

この研修会が有意義なものになり、今後の災害復旧業務の遂行になお一層ご尽力くださるようお願いいたします。」との挨拶があり、次の内容で研修を行いました。

## 【研修内容】

### ■ 事例報告

#### ① 令和4年8月豪雨災害（村上市）

発表者：(株)ナルサワコンサルタント 統括専門職 海沼 克己 様  
新潟巧測(株) 測地課長 堀 直幸 様

#### ② 令和6年1月能登半島地震の液状化災害（新潟市）

発表者：荒井測量設計(株) 代表取締役社長 荒井 隆二 様  
恒陽測量(株) 代表取締役社長 玉木 重人 様

#### ③ 令和7年8月豪雨災害（佐渡市）

発表者：佐渡測量(株) 取締役 技術統括部長 池 泰弘 様

### ■ 災害復旧マニュアル・積算標準歩掛の改定について

説明者：新潟県測協 技術委員会

